

今がわかる 時代がわかる 日本地図 2018年版

29.8.2018
Tokio
¥1,728 N 355-k

ひと目でわかる 「テーマ別 日本の現状」

29の新しいテーマを盛り込み、最新の情報ですべてのテーマの内容を充実させました。さらにわかりやすくなった「テーマ別 日本の現状」。豊富な図表や写真、見やすいガイドを使って、調べたいことがすぐわかるよう、解説しています。

目次

巻頭特集

平成の30年 1989~2018年

NEW	平成のおもな出来事	4~5
	流行、言葉、新商品、出来事から振り返る「平成」	
NEW	平成の30年① 人口	6~7
	少子化を加速させた経済的・政治的要因	
NEW	平成の30年② 政治	8~9
	小選挙区制導入で膨らんだ二大政党制の夢	
NEW	平成の30年③ 国の収支	10~11
	“稼ぎ方”が変貌した日本に求められる、新たな経済・財政政策	
NEW	平成の30年④ 災害	12~13
	サリンと2回の大震災に恐怖した平成日本	
NEW	平成の30年⑤ インターネット社会の誕生	14~15
	日本のインターネットの歴史	
NEW	平成の30年⑥ 経済	16~17
	バブルの後始末とデフレ対策に明け暮れた30年	
NEW	平成の30年⑦ 行政区分	18~19
	地方分権を確立させるための市町村合併	
NEW	平成の30年⑧ 会社	20~21
	グローバル化の波に取り残された“日本のお家芸”	
NEW	平成の30年⑨ 交通	22~23
	高速交通網が延伸する一方で地方の過疎化が深刻に	

トピックス

NEW	労働時間と働き方改革	24~25
	かわる日本の労働者と労働環境 労働時間の変化と働き方、月間労働時間、高齢化と高齢者の就業、「働き方改革」が必要か	
NEW	あふれる宅配便	26~27
	取扱個数急増・再配達でシステムが飽和状態に ネット通販・再配達に重荷に、再配達防止キャンペーンを開始、宅配便取扱個数の推移	
NEW	進むシングル化	28~29
	「結婚しようと思わない」男女がますます増加 急上昇を続ける生涯未婚率、生涯未婚率上昇の都道府県ランキング、平均結婚年齢は30歳以上	
NEW	子どもと高齢者の交通事故	30~31
	突出する7歳の被害、減らない75歳以上の事故 死亡事故割合は20歳未満と80歳以上で高い、危険な「小学1年生」、高齢運転者による事故	
NEW	不足する保育士	32~33
	「待機児童ゼロ」を阻む保育士不足の壁 保育受け入れ枠拡大、現場で強い「人手不足感」、待遇改善で潜在保育士の登用はうまくいか	
NEW	返還困難な奨学金	34~35
	日本の奨学金制度の在り方自体にも批判が 「返せない」問題が顕在化、上昇した利用率、「親からの援助」が減る学生、授業料は高負担に	
	岐路にたつふるさと納税	36~37
	加熱する返礼品競争の裏で、都市部の税収減が深刻化 ふるさと納税受入額、地域振興支援の本音に沿って軌道修正へ、ふるさと納税控除額	
NEW	元号 大化から平成まで	38~39
	改元を前に振り返る、日本の元号千三百余年の歴史 日本の元号一覧、最多使用漢字は「永」、最長の元号は昭和、新元号の決まり方	

政治

自衛隊	40~41
即応体制強化に努める日本の防衛力 自衛隊配備図、離島防衛用に新装備の調達も、弾道ミサイル防衛システム装備	
在日米軍	42~43
在日米軍基地の「縮小の見返りとしての新設」が問題に 在日米軍の施設・区域、北部訓練場・高江ヘリパッド運用始まる、「池子住宅地問題」のいま	
リーダーの報酬	44~45
企業トップと国・地方首長の報酬格差さらに広がる 知事と政令指定都市市長の給与、国のリーダーの年収額、役員報酬1億円以上は457人	
地方財政	46~47
都道府県収支の黒字幅は2年連続で減少 都道府県の実質収支、都道府県と市町村の地方交付税額、地方の基金残高は20兆円超へ	
一票の格差	48~49
衆議院小選挙区の格差は初めて2倍以下に 衆議院小選挙区の区割りと定数、参議院選挙区の定数、衆議院比例代表選挙区のブロックと定数	

社会

収入と所得	50~51	
好景気の恩恵は家計には薄め 年間収入と可処分所得、貯蓄減の理由は「生活費への支出」、母子家庭で著しく高い「生活苦」感		
土地の価格	52~53	
商業地の平均価格は10年ぶりに上昇へ 住宅地平均価格の変動率、商業地平均価格の変動率		
人口・出生率	54~55	
人口減少傾向はますます顕著に 人口と将来推計、合計特殊出生率と出生数、自然増減率		
NEW	自殺者数	56~57
年間自殺者数はおおよそ20年前のレベルまで低下 自殺死亡率と自殺者数、原因・動機は「健康問題」が最多、若年層の自殺率の高さ		
NEW	コンパクトシティ	58~59
都市機能を凝縮し「暮らしやすい街」に 立地適正化計画公表済みの自治体、注目されるLRTの役割、地方活性化を実現できるか		
在留外国人	60~61	
いよいよ250万人突破も間近に 在留外国人数、国籍は中国が最多・ベトナムが急増、問われる「外国籍の隣人」との付き合い方		
感染症	62~63	
終わらない病原体とのいたちごっこ RSウイルス、感染性胃腸炎、インフルエンザ、2017/18年シーズンの予測		
介護問題	64~65	
要介護人口増加、介護施設・人材不足のギャップが深刻に 介護保険施設数、要介護人口は「2025年」以降急増、要介護認定率、養成施設の入学者不足		
生活保護	66~67	
「生活保護＝ズルい」と断じるような風潮も 政令都市・中核市・特別区の生活保護率、高齢者世帯の比率が増加、受給者への就労支援参加率		
NEW	火災件数	68~69
1日あたり約100件の火災が発生 出火率と出火件数、死者の約7割が高齢者、原因最多は放火、起きやすい季節と時間		
特殊詐欺	70~71	
手口はますます多岐・巧妙に 被害者の8割が高齢者、特殊詐欺認知件数と被害額、認知件数は増加中、阻止率は5割まで向上		
NEW	子どもの体力と体格	72~73
体力はゆるやかに上昇するも、体格はやや下降 小学校児童の平均体力合計点、合計点全国平均の推移、小学校児童の身長・体重		
NEW	児童虐待	74~75
求められる目にみえない虐待への対策 年々増え続ける児童虐待、児童虐待発生率、児童虐待とは？、急増する心理的虐待の件数		
大学生の就職	76~77	
企業の高い採用意欲が続く		

産業経済

企業純利益

78~79

2社目の純利益1兆円超え企業が誕生
純利益の全国上位30社と時価総額、純利益都道府県別上位3社

地方銀行

80~81

経営体力の強化はますます切実な課題に
貸出金総額、都道府県別 地方銀行・第二地方銀行一覧、グループの規模比較

工業生産

82~83

変化を続ける「ものづくり日本」
新規工場件数と面積、製造品出荷額等、海外生産にシフトする自動車産業

農業生産

84~85

大きな変革期にある日本の農業
コメの収穫量、「主食用」作付面積は縮小、じゃがいも・キャベツ・トマト・みかん収穫量

漁業

86~87

多くの課題を抱える水産資源大国・日本
海面漁業漁獲量、まぐろ価格は高騰気味、なお深い東日本大震災の影響、漁業就労者減少、高齢化

NEW 地理的表示(GI)保護制度

88~89

地域を代表する産品の名称を知的財産として保護し、地方創生に活用
地理的表示保護制度登録産品、地理的表示保護制度とは?

NEW インターネット通信販売

90~91

ワンクリックで自宅に届く利便性が支持され、全世代で利用者が増加
インターネット通信販売の購入金額、ネット通販とその他の通販、項目別支出割合

アルコール飲料消費量

92~93

酒の消費量は20年前より1割以上減少
酒税改正で「ビール離れ」に拍車がかかるか?、定着する「国産ワイン」、ワイン生産量

交通・情報

鉄道

94~95

豪華列車、観光列車が百花繚乱
列島観光列車ブーム、北陸新幹線のルート決定、長崎新幹線技術見直し、JR北海道廃線問題

空港

96~97

ヒトとモノでみる日本の空港
増える空港のヒトの流れ、乗降客数と着陸回数、モノが集中する成田・羽田、保安検査要員不足

高速道路

98~99

利便性の向上と危険性への対策が進む
広がるスマートIC、高速道路の交通量、老朽化対策にAI利用も、逆走運転が社会問題に

NEW IoT新交通サービス

100~101

「IoT」であらゆるものがネットワークにつながる時代に
IoTとは何か、自動運転の実証実験、インターネットにつながるモノ、IoTデバイスの今後

環境・エネルギー

原子力発電所

102~103

42基の商用発電用原子炉のうち、4基が稼働中
政権は再稼働を推進、東電柏崎刈羽原発に事実上の「合格」、「エネルギー海外依存」を低めるか

再生可能エネルギー

104~105

買取制度依存から自家消費による自立へ
太陽光発電の導入容量、FIT制度改正のわらい、風力発電の導入容量

気象

106~107

九州北部をはじめ、各地で豪雨の被害が発生
冬の雪の被害、九州北部豪雨、長寿台風5号、4島被害の台風18号、記録的大雨の台風21号

鳥獣被害

108~109

「里山の荒廃」「狩猟者の減少」などが背景に
被害額減少、農作物への被害、クマによる被害件数、森林被害の3/4はシカ、シビエ振興策

文化・スポーツ

温泉地

110~111

続く温泉ブーム。個人的な温泉にも注目が集まる
温泉地の利用状況、「温泉総選挙2016」入賞温泉地、温泉地の宿泊者数、温泉地数

ロケ地

112~113

ますますさかんな「聖地巡礼」を生かして町おこしも
全国各地のロケ地

日本の世界遺産①

114~115

海の正倉院ともいわれる「神宿る島 沖ノ島」が世界遺産登録
「神宿る島 沖ノ島」、国内の遺産登録状況、無形文化遺産、世界の記憶(旧記憶遺産)

日本の世界遺産②

116~117

2018年は、文化遺産と自然遺産、1件ずつが審査対象に
国内の遺産登録状況、暫定リスト記載物件、「シリアルノミネーション」とは

Jリーグ

118~119

Jリーグは3年ぶりに1ステージ制へ移行
入れ替え戦が復活、2016年シーズン順位、2018シーズンから「J1参入プレーオフ」

プロ野球

120~121

生え抜きが主力の広島と、選手層が厚いソフトバンクがリーグの頂点に
2017年公式戦順位表、個人成績トップ、セ・パ交流戦成績

プロゴルフ

122~123

男女とも賞金総額が増加。女子は新星の登場に期待が高まる
トーナメント数とギャラリ数の推移、主要トーナメント結果、国内年間獲得賞金トップ5

NEW 大相撲

124~125

19年ぶりの日本出身横綱が誕生し、高まる相撲人気
出身地別 大相撲力士数、相撲部屋一覧

NEW マラソン代表選考レース

126~127

新方式で選考を行い、「マラソン大国・日本」の復活を目指す
2020オリンピック東京大会日本代表選考の流れ、マラソン日本代表選手選考レース

NEW ラグビー

128~129

実力の増強と競技文化醸成を旨とする
トップリーグ/トップチャレンジリーグ、トップリーグ2017-18開催概要、5年間の軌跡

高校野球・サッカー

130~131

若き精鋭たちの活躍が日本中を感動と熱狂で包む
全国高校野球選手権大会 都道府県別通算勝率、全国高校サッカー選手権大会 都道府県別通算勝率

基礎データ

都道府県データ①

132~133

北海道・東北、関東、北陸・中部

都道府県データ②

134~135

近畿、中国・四国、九州・沖縄

統計①

136~137

面積、山の標高、島の面積、河川の長さ、湖の面積、気温、降水量

統計②

138~139

人口密度、世帯数、県内総生産、地方交付税、女性有業率、訪日外国人、書店数、コンビニ店舗数

●本書では、掲載数値は、原則として表示ケタ数未満を四捨五入しているため、個々の数値と総計が一致しないことがあります。同様に、円グラフなどの割合も合計が100%にならないことがあります。

地図記号 凡例

<h3>行政関係</h3> <p>当該県 当該県以外</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 都道府県庁 ○ 市役所 ○ 区役所 ○ 町村役場 <hr/> <ul style="list-style-type: none"> — 都道府県界 - - - 振興局界 - - - 市郡界、区界、町村界 ■ 市街地 	<h3>道路関係</h3> <p>インターチェンジ トンネル</p> <ul style="list-style-type: none"> — 高速自動車道 - - - 有料道路 - - - 自動車専用道路 — 高速道路 - - - 計画区間(施工中) - - - 有料道路 <p>国道番号 トンネル</p> <ul style="list-style-type: none"> — 一般国道 - - - 予定線 - - - トンネル - - - 主要地方道、一般道 	<h3>鉄道関係</h3> <ul style="list-style-type: none"> — 新幹線 - - - JR線 - - - その他の鉄道 <ul style="list-style-type: none"> ✈ 空港 ☼ 灯台 ⚓ 商港 ⚓ 漁港 	<h3>自然関係</h3> <p>富士山▲3776 御坂山▲1596</p> <p>おもな山岳と標高(m)</p> <p>相模原台地</p> <p>地形名称</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 峠 ● 丹沢大山国定公園 国立公園、国定公園 <p>観光地関係</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 弘前城 ● おもな名所、テーマパークなど ● 温泉 ● その他名所 	<h3>地形の標高の目安</h3> <ul style="list-style-type: none"> ● 標高 2000m を超える 高山 ● 山地 100~2000m ● 丘陵地 50~100m 程度 ● 平野・低地 0~50m ● 海岸 0m
---	---	---	--	--

※山岳の標高は、国土地理院「日本の山岳標高一覧」などをもとにしています。 ※空港は、旅客定期便の発着するものを載せています。 ※鉄道路線の名称は、正式名称を載せ、愛称・別称があるものは()内にその名称を載せています。

さがしやすい 「都道府県別地図」

見やすく、さがしやすい、都道府県別の地図を採用。最新の道路や鉄道情報、行きたい観光地、温泉などを、見やすい文字やガイドを使って作成しています。おもな市の役所の標高を、都道府県ごとに紹介。巻末には色別にした「地名索引」を設けています。

目次

日本全国		北陸・中部		中国・四国	
日本全国	140 ~ 141	新潟	172 ~ 173	鳥取	204 ~ 205
北海道・東北		富山	174 ~ 175	岡山	206 ~ 207
北海道	142 ~ 145	石川	176 ~ 177	島根	208 ~ 209
青森	146 ~ 147	福井	178 ~ 179	広島	210 ~ 211
岩手	148 ~ 149	山梨	180 ~ 181	山口	212 ~ 213
秋田	150 ~ 151	長野	182 ~ 183	香川	214 ~ 215
宮城	152 ~ 153	岐阜	184 ~ 185	徳島	216 ~ 217
山形	154 ~ 155	静岡	186 ~ 187	愛媛	218 ~ 219
福島	156 ~ 157	愛知	188 ~ 189	高知	220 ~ 221
関東		近畿		九州・沖縄	
茨城	158 ~ 159	三重	190 ~ 191	福岡	222 ~ 223
栃木	160 ~ 161	和歌山	192 ~ 193	佐賀	224 ~ 225
群馬	162 ~ 163	滋賀	194 ~ 195	長崎	226 ~ 227
千葉	164 ~ 165	京都	196 ~ 197	熊本	228 ~ 229
埼玉	166 ~ 167	大阪	198 ~ 199	大分	230 ~ 231
東京	168 ~ 169	奈良	200 ~ 201	宮崎	232 ~ 233
神奈川	170 ~ 171	兵庫	202 ~ 203	鹿児島	234 ~ 235
				沖縄	236 ~ 237
				地名索引	238 ~ 255

都道府県地図の見かた

ページ 都道府県名

ページガイド 隣接する都道府県のページ。

市町村の境界

地図記号 凡例

地図の方位 地図の東西南北の向きを示します。

地図の縮尺 地図をなるべく大きく載せるために、都道府県ごとに縮尺が異なります。

索引記号* F
8
使い方は238ページを参照。
*原則として地名の最初の文字がある場所としています。

おもな市の役所の標高

都道府県内の最高地点 その都道府県の最も高い場所と標高を示します。

おもな市の役所の標高

役所の標高を表す棒グラフ

おもな市の名称

県内の最高地点 2483m 三宝山

所沢市

※都道府県の掲載順は北海道、東北、関東、北陸、中部、近畿、中国、四国、九州、沖縄の地方順に、地方のなかでは原則として北から南、もしくは東から西の順に掲載しています。